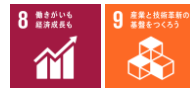




「KCAPベンチャー1号ファンド」での投資について

～がん治療法の研究開発を行う「RadioNano Therapeutics株式会社」へ投資～



京都銀行（頭取 安井 幹也）と京都キャピタルパートナーズ株式会社（代表取締役社長 山本 洋史）が出資・運用する「KCAPベンチャー1号ファンド」は、「RadioNano Therapeutics株式会社」へ投資いたしました。

同社は、京都大学大学院人間・環境学研究科の小松 直樹教授と京都大学複合原子力科学研究所の鈴木 実教授が開発した「高親水性含ホウ素無機ナノ粒子を用いた中性子捕捉療法」の社会実装を目指す、京都大学発ベンチャー企業です。同社の技術は、次世代の放射線治療法として新たながん治療の選択肢になり得ることが期待されています。

京都銀行と京都キャピタルパートナーズは、今後も成長が期待できる企業への積極的な支援を通じて社会課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 投資先概要

企業名	RadioNano Therapeutics株式会社
代表者	代表取締役 千葉 雅俊
所在地	京都府京都市左京区吉田本町36番地1
設立	2024年4月1日
事業内容	ホウ素中性子捕捉療法のための「高親水性含ホウ素無機ナノ粒子」の開発

2. 投資について

本件投資により「RadioNano Therapeutics株式会社」は、技術開発等を進めてまいります。

3. KCAPベンチャー1号の概要

名 称	KCAPベンチャー1号投資事業有限責任組合 (略称：KCAPベンチャー1号ファンド)
投資対象	関西圏を中心とした革新的な技術・サービスを展開するベンチャー企業 ※以下のいずれかに該当する企業は関西外でも投資いたします。 ・京都銀行および取引先企業の経営課題の改善あるいは新規事業協業等に資する事業を行っている。 ・日本発でグローバルトップが狙える可能性がある事業を行っている。
出 資 者	無限責任組合員（GP）：京都キャピタルパートナーズ株式会社 有限責任組合員（LP）：株式会社 京都銀行
ファンド総額	100億円
京都銀行出資額	99億90百万円
設 立	2024年9月13日
存続期間	12年（2024年9月～2036年12月） 但し合意により3年間の延長可能

以 上

京都フィナンシャルグループでは、「地域社会の繁栄に奉仕する～地域の成長を牽引し、ともに未来を創造する～」という経営理念に基づいた企業活動を行っております。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践である SDGs 達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースに SDGs の目標のアイコンを明示しております。

